



第67回国民体育大会ホッケー競技会



社団法人 日本ホッケー協会

第67回国民体育大会ホッケー競技会

開催日時 10 月 2 日 (火) 会場 岐阜県グリーンスタジアム 天候 晴れ

【全試合結果】

〈Aコート〉

第1試合 少年女子 準々決勝 9:00	岐阜県	2	$\begin{pmatrix} 2 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \end{pmatrix}$	0	滋賀県
第2試合 少年女子 準々決勝 10:30	鳥取県	0	$\begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 0 & - & 1 \end{pmatrix}$	1	福井県
第3試合 少年男子 準々決勝 12:00	岐阜県	2	$\begin{pmatrix} 2 & - & 0 \\ 0 & - & 1 \end{pmatrix}$	1	埼玉県
第4試合 少年男子 準々決勝 13:30	島根県	3	$\begin{pmatrix} 1 & - & 2 \\ 2 & - & 2 \end{pmatrix}$	4	滋賀県
第5試合 成年女子 準決勝 15:00	岐阜県	4	$\begin{pmatrix} 3 & - & 0 \\ 1 & - & 0 \end{pmatrix}$	0	栃木県
第6試合 成年男子 準決勝 16:30	島根県	2	$\begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 2 & - & 2 \end{pmatrix}$	2	岐阜県
PS 4 - 3					

〈Bコート〉

第1試合 少年女子 準々決勝 9:00	福岡県	1	$\begin{pmatrix} 1 & - & 1 \\ 0 & - & 0 \end{pmatrix}$	1	香川県
	PS 1-3				
第2試合 少年女子 準々決勝 10:30	北海道	0	$\begin{pmatrix} 0 & - & 10 \\ 0 & - & 6 \end{pmatrix}$	16	栃木県
第3試合 少年男子 準々決勝 12:00	北海道	0	$\begin{pmatrix} 0 & - & 1 \\ 0 & - & 4 \end{pmatrix}$	5	福井県
第4試合 少年男子 準々決勝 13:30	愛媛県	2	$\begin{pmatrix} 0 & - & 4 \\ 2 & - & 4 \end{pmatrix}$	8	鹿児島県
第5試合 成年女子 準決勝 15:00	広島県	2	$\begin{pmatrix} 1 & - & 1 \\ 1 & - & 0 \end{pmatrix}$	1	奈良県
第6試合 成年男子 準決勝 16:30	愛知県	3	$\begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 3 & - & 1 \end{pmatrix}$	1	東京都

【各試合の結果・詳細】

〈Aコート〉

第1試合 少年女子準々決勝

$$\text{岐阜県} \quad 2 \quad \begin{pmatrix} 2 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \end{pmatrix} \quad 0 \quad \text{滋賀県}$$

＜得点＞

岐阜県 : 25分 #8八木、31分 #7田村

滋賀県 :

＜戦評＞

岐阜県のセンターパスにより前半戦が開始された。両者スピードある攻撃でシュートを狙うがチャンスをもてに出来ない。試合が動いたのは25分、岐阜県#5永井がゴール前にいた#8八木にあわせて先制点を挙げる。勢いにのった岐阜県は31分#7田村がリバウンドを押し込み追加点を挙げる。1点を返したい滋賀県はチャンスを作るも岐阜県の堅い守備によりサークルに入ることが出来ず、そのまま前半戦を折り返した。
後半戦が開始され、37分、38分岐阜県が立て続けにPCを取得。#5永井が強烈なシュートを放つも、滋賀県GK#1笹木の好セーブにより追加点を挙げる事が出来ない。滋賀県は前線からプレッシャーをかけるものの、岐阜県#5永井を中心とした攻撃を阻止することが出来ず、得点チャンスを作ることができない。試合はこのまま終了。2-0で岐阜県が勝利した。

テクニカルオフィサー	長田 和雄	アンパイア	成田 健一
ジャッジ	松原 和明		野澤 達

第2試合 少年女子準々決勝

$$\text{鳥取県 } 0 \begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 0 & - & 1 \end{pmatrix} 1 \text{ 福井県}$$

<得点>

鳥取県 :

福井県 : 56分 #9佐々木

<戦評>

鳥取県のセンターパスにより前半戦が開始された。福井県は#3高橋を中心にアウトレットからボールをつなぎチャンスを作るも攻めきることが出来ない。16分鳥取県#5山根がグリーンカードで退場となり守備が乱れ始める。19分福井県がそのチャンスを活かし、2度のPCを取得するも得点には至らない。28分鳥取県が反撃し右の回り込みからPCを取得。#2中尾の強烈なストレートをGK#1西川がはじき#5齊藤が冷静にクリア。0-0のまま前半戦を折り返した。

後半に入り、福井県の攻撃に勢いが増す。39分福井県がPCを取得するもGK#1長岡に防がれ決めきることが出来ない。56分福井県#3高橋がスィープで#8桑原にパスをつなぐ。#8桑原のスピードあるドリブルで右から回り込み、プッシュパス。#9佐々木がゴールに押し込み先制点を挙げる。鳥取も意地を見せ、サークルに入るが攻めきることが出来ない。その後一進一退の攻防が続き、0-1のまま試合は終了し福井県が勝利した。

テクニカルオフィサー	市村 美幸	アンパイア	加藤 知則
ジャッジ	西村 稔		谷川 昌子

第3試合 少年男子準々決勝

$$\text{岐阜県 } 2 \begin{pmatrix} 2 & - & 0 \\ 0 & - & 1 \end{pmatrix} 1 \text{ 埼玉県}$$

<得点>

岐阜県 : 3分 #7小林、30分 #9福田

埼玉県 : 70分 #5新井

<戦評>

岐阜県のセンターパスにより前半戦が開始された。3分岐阜県がPCを取得。#10松波のシュートをGK#1齊藤がはじき、#7小林がそのリバウンドを押し込み先制点を挙げる。1点を返したい埼玉県だが、チャンスを活かすことが出来ない。30分岐阜県#9福田がゴール前でパスを受けて冷静にGKをかわして追加点を挙げる。2-0と岐阜県リードで前半戦を折り返した。

後半に入り、50分埼玉県はPCを取得。1点を返したい埼玉県だが岐阜県GK#1柳原の好セーブにより、決めきることが出来ない。追加点を挙げたい岐阜県は細かいパス回しから、相手DFを崩していくがチャンスを活かすことが出来ない。70分埼玉県はPCで#5新井がドラックシュートを決めるも試合は終了。2-1で岐阜県が勝利した。

テクニカルオフィサー	松下 正寿	アンパイア	宮川 敏充
ジャッジ	渡邊 希一		渡邊 道彦

第4試合 少年男子準々決勝

$$\text{島根県} \quad 3 \begin{pmatrix} 1 & - & 2 \\ 2 & - & 2 \end{pmatrix} \quad 4 \quad \text{滋賀県}$$

<得点>

島根県 : 35分 #8朝倉、57分 #6内田、64分 #10和久利
滋賀県 : 4分 #10和田、15分 46分 #13畑野、44分 #6山水

<戦評>

滋賀県のセンターパスにより前半戦が開始された。滋賀県は#6山水を中心にスピードある攻撃を仕掛ける。4分#9大橋が右から回り込み#10和田に丁寧にパスをつなぎ鋭いリバースシュートで先制点を挙げた。対する島根県はペースを乱すことなく#10和久利が巧みなドリブルでサークルに入り、8分PCを取得。得点には至らない。15分、滋賀県#13畑野がGKのクリアボールをリバウンドで押し込み2点目を挙げる。1点を返したい島根県は35分#8朝倉がサークルトップからボールを持ち込みリバースシュートを決め1点を返す。1-2で前半戦を折り返した。

後半に入り、島根県が攻撃を仕掛け、41分連続してPCを取得。バリエーションを使ったシュートをするもGK#1吉川を中心とする堅い守備に阻まれる。対する滋賀県はその後にも正確なパスワークで相手を崩し44分#6山水、46分#13畑野が得点を挙げ島根を引き離す。追いつきたい島根県はペースを取り戻し攻撃を仕掛ける。57分、GK#1吉川の故意的な反則によりPSを取得、2点目を挙げる。勢いづいた島根県は、64分#11福田が#10和久利にパスをつなぎループシュートで決め1点差とする。追いつきたい島根県は攻撃をし続けるも滋賀県は必死な守備を見せ、4-3のまま試合は終了し、滋賀県が勝利した。

テクニカルオフィサー	関根 由美子	アンパイア	富山 善正
ジャッジ	出橋 英児		木下 秀人

第5試合 成年女子準決勝

$$\text{岐阜県} \quad 4 \begin{pmatrix} 3 & - & 0 \\ 1 & - & 0 \end{pmatrix} \quad 0 \quad \text{栃木県}$$

<得点>

岐阜県 : 15分 #9飯村、20分 #10中島、23分 #6山本、68分 #14三浦
栃木県 :

<戦評>

栃木県のセンターパスにより前半戦が開始された。15分岐阜県#9飯村がゴール前の混戦からのボールをダイレクトシュートで決め、先制点を挙げる。20分岐阜県#14三浦からのセンターリングを#10中島がタッチシュートで決め追加点を挙げる。23分、PCを取得。#2林からのパスに#6山本が合わせて3点目を挙げる。1点を返したい栃木県は#8片峯を中心に攻撃を仕掛けるが、岐阜県の堅い守備に得点することができない。そのまま前半戦を折り返した。

後半に入り、岐阜県のペースでゲームは進む。40分岐阜県はPCを取得。#5村上のドラックシュートを栃木県GK#1川村に止められ、決めきることが出来ない。栃木県は速攻から攻撃を仕掛けるが、チャンスをもにすることが出来ない。68分岐阜県がPCを取得。#14三浦のヒットシュートで4-0とし、岐阜県が決勝戦に駒を進めた。

テクニカルオフィサー	黒木 繁記	アンパイア	竹内 高広
ジャッジ	渡邊 希一		福山 秀人
サゼスチョンアンパイア	平尾 豊 野澤 達		

第6試合 成年男子準決勝

$$\begin{array}{ccc} \text{島根県} & 2 & \begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 2 & - & 2 \end{pmatrix} & 2 & \text{岐阜県} \\ & & \text{PS} & & 4 - 3 \end{array}$$

<得点>

島根県 : 50分 70分 #4膳棚
岐阜県 : 59分 62分 #13辻

<戦評>

岐阜県のセンターパスにより前半戦が開始された。4分島根県#11安部のスピードあるドリブルでサークルに持ち込みシュートを放つもGK#1岡部に阻まれ得点には至らない。対する岐阜県も24分#9横山が#12小池にパスをつなぎシュートを打つもGK#1和久利にはじかれ、リバウンドを#8長屋が拾うも決めきることが出来ない。その後も岐阜県は#12小池のスピードあるドリブルで攻め入るも島根県の堅い守備で得点を許さない。0-0のまま前半戦を折り返した。

後半に入り、島根県が勢いづき激しい攻撃を仕掛ける。50分島根県が右からの回り込みでPCを取得。#4膳棚がドラックで左下に決め先制する。1点を返したい岐阜県は51分、58分に連続してPCを取得するも決めきることができない。59分、島根県のDFがサークル内で反則、岐阜県がPSを取得。#13辻が1点目を返す。62分、岐阜県#5安田が左からクロスにセンターリングを放ち、#13辻がタッチシュートで2点目を挙げる。島根県も最後の意地を見せ70分サークルトップから持ち込みPCを取得。#4膳棚が強烈なドラックを決め2-2でPS戦へ持ち込んだ。PS戦の末3-4で島根県が決勝戦へ駒を進めた。

テクニカルオフィサー	関根 由美子	アンパイア	西間庭 浩
ジャッジ	大橋 守		近藤 聡史
サゼスチョンアンパイア	平尾 豊 成田 健一		

<Bコート>

第1試合 少年女子準々決勝

$$\begin{array}{ccc} \text{福岡県} & 1 & \begin{pmatrix} 1 & - & 1 \\ 0 & - & 0 \end{pmatrix} & 1 & \text{香川県} \\ & & \text{PS} & & 1 - 3 \end{array}$$

<得点>

福岡県 : 35分 #10西
香川県 : 5分 #11高畑

<戦評>

福岡県のセンターパスにより前半戦が開始された。試合開始5分、香川県は#10植松からゴール前でパスを受けた#11高畑がGKを交わしてシュートを決め、先制点を挙げる。福岡県も反撃を見せ、前半終了間際の35分#11高畑が右から回り込み、それを#10西が決め、追いつく。引き分けのまま前半戦を折り返した。

後半戦に入っても、両チーム激しい攻防を繰り広げる。お互いチャンスがあるものの、シュートを決める事が出来ず、引き分けのまま終了。勝敗はPS戦へと持ち込まれる。先行、福岡県で始まったPS戦だが、香川県GK#1國府田が好セーブを見せ3-1で終了し、香川県が勝利した。

テクニカルオフィサー	松下 正寿	アンパイア	松本 大輔
ジャッジ	大橋 守		我妻 順子

第2試合 少年女子準々決勝

北海道 0 $\begin{pmatrix} 0 & - & 10 \\ 0 & - & 6 \end{pmatrix}$ 16 栃木県

<得点>

北海道 :

栃木県 : 6分 8分 26分 35分 #10山口、9分 28分 40分 69分 #9石川、
12分 25分 38分 #7野澤、13分 43分 #12平石、15分 66分 68分 #13村山

<戦評>

栃木県のセンターリングにより試合が開始された。立ち上がりから栃木県は猛攻をしかけ、6分#9石川がサークル内へ切り込み、#10山口がゴール前でパスを受け、それを冷静に決め、先制点を挙げる。その後も栃木県の猛攻は続き、8分、9分、12分、13分、15分、25分、26分、28分、35分と大量得点を挙げ、0-10で前半を折り返した。

後半戦も栃木県は攻撃の手を緩めない。38分、PCを取得し、#9石川からのパスを#7野澤がタッチシュートで決め、点差を広げる。北海道も粘りを見せ、反撃するが得点には至らない。その後、栃木県は40分、43分、66分、68分、69分に得点を重ね、0-16で栃木県が圧勝した。

テクニカルオフィサー	黒木 繁記	アンパイア	亀田 和美
ジャッジ	出橋 英児		重森 誠

第3試合 少年男子準々決勝

北海道 0 $\begin{pmatrix} 0 & - & 1 \\ 0 & - & 4 \end{pmatrix}$ 5 福井県

<得点>

北海道 :

福井県 : 26分 47分 #9宮崎、39分 #2高田、44分 #3大井、59分 #13近藤

<戦評>

福井県のセンターパスにより前半戦が開始された。両チーム一進一退の攻防が続く中、チャンスを作ったのは福井県。16分、巧みなパスワークで相手DFの反則を誘い、PCを取得。しかし、北海道DF#3鈴木が体をはった守備でゴールを死守する。24分、PCを取得した福井県はリバウンドを#10馬谷がダイレクでトシュートするが、惜しくもゴールポストに弾かれる。試合が動いたのは、26分、福井県#9宮崎がゴール前でパスを受け、GKを交わし、プッシュシュートを決め、待望の先制点を挙げる。0-1で前半戦を折り返した。

後半に入り、福井県は39分、PCから#2高田がドラッグシュートを決め、勢いに乗る。44分、47分にもPCを取得し、#3大井、#9宮崎が決め、0-4とする。さらに59分、福井県#13近藤がドリブルで相手を交わし、体勢を崩しながらスィープでシュートを決める。そのまま試合は終了し、0-5で福井県が勝利した。

テクニカルオフィサー	荻谷 和代	アンパイア	石橋 徹也
ジャッジ	横田 信明		藤原 信幸

第4試合 少年男子準々決勝

$$\text{愛媛県} \quad 2 \left(\begin{array}{c} 0 - 4 \\ 2 - 4 \end{array} \right) \quad 8 \quad \text{鹿児島県}$$

<得点>

愛媛県 : 42分 #10越智、64分 #2大西
鹿児島県 : 14分 54分 #7下畝地、18分 #11山下、23分 66分 #8木下、26分 #10川畑
55分 #9宇都、68分 #6中村

<戦評>

鹿児島県のセンターパスにより前半戦が開始された。序盤から鹿児島県ペースで試合は進み、14分、サークルトップでパスを受けた#7下畝地がシュートを決め、先制点を挙げる。さらに18分、#11山下、23分#8木下、26分#10川畑が得点し、0-4とする。愛媛県はカウンターから28分、33分、34分と立て続けにPCを取得するも、鹿児島県のDFに阻まれチャンスを活かすことが出来ない。0-4のまま前半戦を折り返した。
後半戦に入り、点を返したい愛媛県は、果敢に攻め42分#11渡部のセンターリングから#10越智がタッチシュートを決め、1-4とする。その後、54分鹿児島県#7下畝地、55分#9宇都が得点し、1-6とし、愛媛県を引き離す。愛媛県は64分#2大西がPCから得点し、食らいつく。しかし66分、68分鹿児島県が追加点を挙げ、2-8となる。そのまま試合は終了し、鹿児島県が勝利した。

テクニカルオフィサー	市村 美幸	アンパイア	鈴木 茂明
ジャッジ	西村 稔		加藤 和則

第5試合 成年女子準決勝

$$\text{広島県} \quad 2 \left(\begin{array}{c} 1 - 1 \\ 1 - 0 \end{array} \right) \quad 1 \quad \text{奈良県}$$

<得点>

広島県 : 11分 #12加藤、45分 #11駒澤
奈良県 : 28分 #3眞鍋

<戦評>

広島県のセンターパスにより前半戦が開始された。序盤から両チーム激しくボールを奪い合い、相手陣内に攻め込むが、チャンスをつくることが出来ない。試合が動いたのは11分、広島県#12加藤がフィールド中央でパスを受けると、ドリブルでサークルインし、ヒットシュートをゴール右下に決め、先制点を挙げる。1点を返したい奈良県は#14爲藤を起点にパスを回し、攻撃を仕掛け、28分、PCを取得。#3眞鍋が左下にヒットシュートを決め、同点に追いつく。1-1で前半戦を折り返した。
後半戦に入っても一進一退の攻防が続き、試合は硬直状態となる。45分広島はPCを取得、#14小野がヒットシュートを放つ。一度はGKに止められるも#11駒澤が押し込んで追加点を挙げる。同点に追い付きたい奈良県は攻撃を仕掛けるも、チャンスを活かすことが出来ず、あと一步届かない。両チーム最後まで積極的に攻め込めたが、得点を挙げる事が出来ず、2-1で広島が勝利し、決勝戦へと進んだ。

テクニカルオフィサー	苅谷 和代	アンパイア	戸塚 洋介
ジャッジ	横田 信明		我妻 順子
サゼスチョンアンパイア	加藤 直美 重森 誠		

第6試合 成年男子準決勝

$$\text{愛知県 } 3 \begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 3 & - & 1 \end{pmatrix} 1 \text{ 東京都}$$

<得点>

愛知県 : 38分 43分 #2長澤、39分 #11川上
東京都 : 63分 #11松尾

<戦評>

愛知県のセンターパスにより前半戦が開始された。愛知県は#12坪内を中心にスピードのある攻撃を仕掛け、2分、PCを取得。#2長澤がフリックシュートを放つも、GKに阻まれる。試合は愛知県ペースで進み、28分、32分にもPCを取得しチャンスを得る。しかし、東京都GK#1草薙が好セーブを見せ、愛知県に得点を許さない。0-0のまま前半戦を折り返した。

後半戦に入り、愛知県は38分PCを取得。#2長澤が豪快にドラッグシュートを決め、先制点を挙げる。さらに39分、#8塩川からのセンターリングを#11川上が決め、2-0とする。その後も43分に#2長澤がPCから得点し3-0とリードを広げる。東京都は63分、相手DFのパスが乱れたところを#2小野田がカットし、ドリブルで切り込む。#8中山にパスを出すと、それをダイレクトで#11松尾へ繋ぎ、スライディングで押し込み3-1とする。その後、互いにPCからチャンスを得るも、得点には至らず、そのまま試合は終了。3-1で愛知県が勝利した。

テクニカルオフィサー	長田 和代	アンパイア	藤村 利道
ジャッジ	土橋 義親		宮川 敏充
サゼスチョンアンパイア	松原 和明 富山 善正		

明日の組み合わせ

<Aコート>

第1試合 少年女子 準決勝 9:00	岐阜県	0	$\begin{pmatrix} - \\ - \end{pmatrix}$	0	香川県
第2試合 少年男子 準決勝 10:30	岐阜県	0	$\begin{pmatrix} - \\ - \end{pmatrix}$	0	福井県
第3試合 成年男子 3位決定戦 12:00	東京都	0	$\begin{pmatrix} - \\ - \end{pmatrix}$	0	岐阜県
第4試合 成年男子 決勝戦 13:30	愛知県	0	$\begin{pmatrix} - \\ - \end{pmatrix}$	0	島根県

<Bコート>

第1試合 少年女子 準決勝 9:00	栃木県	0	$\begin{pmatrix} - \\ - \end{pmatrix}$	0	福井県
第2試合 少年男子 準決勝 10:30	鹿児島県	0	$\begin{pmatrix} - \\ - \end{pmatrix}$	0	滋賀県